



6/6 緑いっぱいの運動場に

三野津中学校の運動場に生徒と保護者で観音寺ロータリークラブから寄贈された約11,000ポットの芝生の苗を植えました。今後、生徒たちで水や肥料をやって育て、8月ごろには青々とした芝生広場になります。



5/24 いっしょにお話しませんか

双子、三つ子を妊娠中、子育て中の人が集まって、いろいろおしゃべりするツイズズの会が豊中地域子育て支援センターで開かれました。お互いに話をすることで、ストレスや不安解消になったようです。この会は今後も定期的に行われます。



5/17 真っ赤ないちご おいしかったよ

麻幼稚園の園児が、矢野輝明さんのビニールハウスで、いちご摘みをしました。ハウスの中は甘い香りにつつまれ、真っ赤ないちごに園児たちも大喜び。広いハウスを駆け回っては、赤くてあま～いいちごをお腹いっぱい食べました。



6/6 五穀豊穡を願い お田植祭

恒例のお田植え祭が、今年も財田町の献穀田で行われました。県指定無形民俗文化財の彌与苗・八千歳踊りが奉納される中、古来からの方法で、6人の早乙女たちがゆっくり丁寧に苗を植えていきました。



6/6 伝承遊びで歯の大切さを

「歯の健康フェスタ」が高瀬町農村環境改善センターで開催されました。今回初めて三豊市老人クラブ連合会の伝承遊びコーナーが設けられ、子どもたちは竹笛や紙風船などの口遊びのおもちゃ作りで歯の大切さを学びました。



5/30 アートでたんぼ

田んぼの中でアーティストたちが作品を展示する「アートでたんぼ」が高瀬町岩瀬池付近の、田植え前の田んぼで開催されました。竹を使った作品を中心にさまざまな発想で作品を展示していました。

6/8 ふっくらパンの出来上がり

吉津幼稚園の5歳児が地元の森シズエさんのパン工房でパン作りをしました。自分の好きなものに形づくり、世界に一つだけのパンができました。お母さんと作ったパンは、おいしさ倍増。親子団らの楽しいひとときになりました。



5/29 外国人と行く！粟島探検ツアー

国際交流協会主催の『外国人と行く！粟島探検ツアー』が行われました。市内およびその周辺に在住する外国人約50人を含めた約100人が、ふるさと三豊のいい所を再発見しようと参加しました。素晴らしい景色と交流会に、「来てよかった。また来たい!」との声がたくさん聞かれました。



5/27 張子虎 絵付けに真剣

高瀬生きがいが大学の一環として張子虎絵付け体験が、高瀬町公民館で行われ、参加した18人が約10cmのかわいい張子虎に絵付けをしていきました。指導者は、三野町の田井艶子さん。自分だけの張子虎ができあがりました。

みとよHOT ほっとNEWS

デイリー版ほっとニュースは市ホームページで [三豊市](#) [検索](#)



5/15 長生きするための健康料理

豊中町公民館と高瀬町公民館の共催で、マクロビオティック料理教室が行われました。長く生きるための健康法は、添加物を摂らず自然の物にこだわった食事をする事です。この料理教室は1年を通して行われる予定です。



5/31 みとよ観光大使が決定

森 さくらさん(三野町) 向 美紀さん(高瀬町) 石井章代さん(仁尾町)が「みとよ観光大使」に選ばれ、三豊市観光協会から認定証が授与されました。市内の主要イベントや観光キャンペーンなどに参加し三豊市を積極的にアピールしていきます。



5/14 大きく育て 稚アユの放流

財田幼稚園の5歳児が、財田町雉子尾の財田川河川敷で稚アユを放流しました。最近では天然のアユがほとんどおらず、毎年、三豊淡水漁業協同組合の皆さんが中心となって稚アユの放流を行っています。